

事務事業シート(事業仕分け)

担当部・課	産業観光部 商工課
シート作成担当者 係・氏名	商工係
連絡先電話番号	

整理番号	26	3	5
------	----	---	---

事業名	島田市にぎわい商店街支援事業補助金		事業開始年度	事業終了(予定)年度
			平成11年度	—
総合計画の位置づけ	大綱	3. 産業がいきいきと活発なまち		
	施策の柱	3-3 商業・サービス産業の振興		
	重点的取組	■ 重点的取組・重点プロジェクト		
	取組名	商業の活性化		

根拠法令等	区分	■ 要綱・要領
	名称	島田市にぎわい商店街支援事業補助金
事業区分		■ 補助金・交付金

目的	1 対象(何を、誰を、どの地域を)	対象	対象の範囲	単位
	■ 企業・団体 商店街、商店会、商工会議所、商工会、NPO法人等		① 市内に存する商店街等	団体
			②	
	③			
2 意図(どのような状態にしたいか)	事業の成果	成果を表す指標	単位	
にぎわいのある商店街の創出		① 集客数	人	
		② 歩行者自転車通行量	人	
	③			
内容	3 手段(目的を実現するために、市が具体的にやっていること)	事業の実績	実績を表す指標	単位
	商店街のにぎわいを創出する事業を行う団体への補助金交付		① 申請件数	件
			② 補助金交付額	千円
		③		
商店街のにぎわいを創出する事業を行う団体に対し補助金を交付する 1. 補助対象事業 ① 商店街の空き店舗を継続的に利用した、新規開業者のための店舗の賃貸し、地場産品直売所の運営等 ② 空き店舗を利用した小売店等の新規出店の支援 ③ 商店街へ市民等を誘致するためのイベント開催 ④ 商店街のマップ、パンフレット及び情報誌の作成など情報の発信 ⑤ 高齢者、障害者に配慮した商店街づくり ⑥ 環境及び緑化に配慮した商店街づくり ⑦ 講演会の開催、研修会への派遣等商店街の人材育成 ⑧ 中小企業診断士等による経営の診断及び経営に関する助言等商店街の商業環境の改善 ⑨ その他商店街の活性化又は消費者の利便性に寄与するものとして市長が認めたもの 2. 補助率 ① 事業費の2/3以内、限度額50万円 ② 事業費の2/3以内、限度額80万円 ③～⑨事業費の1/2以内、限度額30万円 ※静岡県地域商業パワーアップ事業費補助金に採択された場合は、事業費の2/3以内、限度額2,000万円				

背景(必要性)	事業の開始時期における社会的背景や事業の必要性	平成11年度時点において、消費の低迷による販売不振や消費者ニーズの多様化、店主の高齢化など商店街を取り巻く状況は厳しいものとなっていた。自主財源のみでにぎわい創出事業を実施できない団体もあることから、商店街振興を目的ににぎわいを創出する事業に対して補助金を交付することとした。
	上記の状況はどのように変化しているか	商店街を取り巻く状況はさらに厳しくなっており、解散する商店会等も出始めている。

効果・成果の説明	1イベントの集客数は少ないが、イベントを実施することで商業者の販売促進への意識が向上している。また、事業を継続することで市民への認知度が上がり集客が増加しているイベントも出てきている。
----------	--

過去の 見直し内容	H19年度 対象事業追加・補助率及び補助額の細分化、県補助事業追加(補助率一律1/2・上限30万円 → 1/2～2/3・上限30万円～200万円) H21年度 一部対象事業の補助額を増額(40万円 → 80万円) H24年度 県補助事業対象について補助限度額を増額(200万円 → 2,000万円)
廃止した場合の 影響	各商店街等は自主財源に乏しいため、事業実施が困難となる。
民間委託・民営化の 受け皿	■ なし → 市が直営で実施しなければならない理由 商店街活性化に対する補助制度は行政が行うべきものであるため。
国・県・他市町、民間等での類似事業	御殿場市商店街活性化事業補助金(御殿場市) 静岡市商店街イベント振興事業補助金(静岡市)
市における類似事業	無し
課題・今後の方向性等	今後も商店街団体や商工会議所、商工会、NPO等が実施する商店街振興事業について補助していく。 イベントで集客したお客さまを商売に繋げていくかが課題。

(金額単位:千円)

対象	対象の範囲 実績・成果の指標	基準値 目標値	H23(実績)		H24(実績)		H25(実績)		H26(目標)	
			実績値	達成率等	実績値	達成率等	実績値	達成率等	目標値	達成率等
対象	① 市内に存する商店街等		37		40		41		39	
	②									
	③									
事業の実績	① 申請件数		11		11		5			
	② 補助金交付額		2,348		2,617		1,079		1,700	
	③									
事業の成果	① 集客数		1,950		2,100		1,700		1,950	
	② 歩行者自転車通行量		2,450		2,310		2,520		2,550	
	③									

(単位:円)

事業費の内訳	内 容	金 額		積 算 等	
事業費の内訳 平成25年度 決算見込み	負担金、補助及び交付金	1,079,000		補助金申請件数 5件	
合計		1,079,000			

(金額の単位:千円、但し市民一人当たり負担額の単位は円)

事業費	直接 事業費	財源 内訳	H23(決算)			H24(決算)			H25(決算見込)			H26(予算)			
			正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時	
事業費	直接 事業費	財源 内訳	国庫支出金												
			県支出金					842							
			地方債												
			その他												
		一般財源			2,348		2,617		1,079			1,700			
	財源計(a)				2,348		3,459		1,079			1,700			
	人件 費	人件 費	職員	正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時
			人工(b)	0.1	0	0	0.1	0	0	0.1	0	0	0.1	0	0
			1人当たり人件費(c)	7,246	1,680	1,741	7,246	1,680	1,741	7,246	1,680	1,741	7,246	1,680	1,741
			人件費(d=b×c)			725		725		725		725		725	
事業費合計(e=a+d)					3,073		4,184		1,804			2,425			
市民一人当たり負担額(f=(e)/10万人)				31		42		18			24				